

社協だより



認知症対策講演会 「認知症とともに生きる」

6月14日（日）に、認知症対策講演会「認知症とともに生きる」を開催し、泉崎村内外から170名以上の方にご参加いただきました。（村内：72名、村外：104名、手話通訳士：2名、ボランティア：4名、スタッフ：15名）

映画『オレンジ・ランプ』のモデルで、39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断された丹野智文さんを講師におむかえし、現在に至るまでの思いや、ご自身で工夫されていることなどをたくさんお話いただきました。

（2ページに続きます）



講師 丹野智文さん

ネットヨタのトップセールスマンとして活躍していた2013年、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。その後、認知症当事者の相談窓口を開設したり、全国で認知症についての講演活動等を精力的におこなっている。

映画「オレンジ・ランプ」とは

丹野さんの実話をもとに描かれた物語で、泉崎村でも令和7年に上映しました。



社会福祉法人 泉崎村社会福祉協議会

泉崎村大字泉崎字山ヶ入101（保健福祉総合センター内） ☎0248-54-1555

泉崎社協ホームページ



認知症でも大丈夫と 思えるように――

6月14日、泉崎村では若年性認知症当事者の丹野智文さんを講師に迎え、「認知症とともに生きる」をテーマとした講演会を開催しました。

丹野さんは、昨年9月に当村で上映した映画『オレンジ・ランプ』のモデルであり、現在も自動車ディーラーで働きながら当事者会の代表として全国で講演活動を行っています。行政や企業と連携し、職場での支援体制づくりや働き続けられる環境整備に向けた助言も行うほか、メディア出演や執筆を通じて認知症への誤解や偏見をなくすための発信にも力を注いでいます。



講演を聴いた 方々からのご意見

講演終了後にご記入いただいたアンケートから一部ご意見をご紹介します。

- ・認知症に対する考えが変わった。
(村内60代女性)
- ・認知症の方の自立のためにも自分でできることをうばわない、やってあげるではなく、一緒にやる。
(村内50代女性)
- ・認知症になっても大丈夫と思えるようになった。(村内70代女性)
- ・否定せず認めてあげる。
(村内70代男性)
- ・姉が実際に認知症で、やってあげてしまうので、考え方が180度かわった。
(村内70代女性)
- ・本人のできることや意思を尊重することが重要と認識できた。
(村外40代男性)
- ・認知症についてマイナスのイメージがあったが、前向きに暮らせる気がする。
(村外70代女性)
- ・当事者の話をきくことで、今後の参考になった。(村外40代男性)
- ・実生活でスマホを活用していること、工夫していることなど参考になった。
(村外40代女性)

アンケートへのご協力
ありがとうございました。

講演では、39歳で診断を受けた際の混乱や不安、ご家族のショック、周囲の誤解から生じた葛藤が率直に語られました。一方で、丹野さんのユーモアを交えた語り口が会場を和ませ、笑いが起こる場面も多く見られました。また、スマートフォンを活用した「できるように整える」工夫や、病気を隠さず助けを求められる人間関係づくりの重要性についても紹介されました。特に「失敗しないように先回りするのではなく、失敗しても認めても

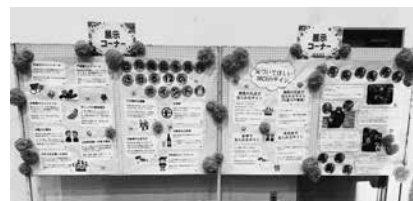
らえる環境が必要」という言葉は、参加者に深い印象を残しました。
今回の講演会は、当事者や家族の視点から認知症への理解を深め、地域での支え合いを考える貴重な機会となりました。地域包括支援センターでは、誰もが尊厳を持って安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。認知症に関する不安や悩みがあれば、いつでもご相談ください。
(地域包括支援センター) 024815411600

耳の不自由な方にも



泉崎村手話言語条例に基づき、手話通訳士を2名お呼びして、耳の不自由な方にも講演内容をお伝えすることができました。

チームオレンジによる 展示コーナー



チームオレンジの方々に、認知症についてわかりやすくまとめた展示コーナーも作成しました。
▶チームオレンジとは、認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を行う取り組みです。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の方や、その家族を温かく見守り、支援する応援者のことです。地域包括支援センターでは、認知症サポーターが地域にたくさん増えることを目指して、定期的に養成講座を実施しています。

日程 10月17日(土)
10:00～11:30

場所 泉崎村保健福祉総合センター

認知症コミュニティールーム つながるカフェ

認知症の方ご本人やご家族、認知症について理解を深めたい地域のみなさん、誰でも気軽に参加して「話をする」「話を聴いてもらう」「認知症について知る」ことのできる交流の場所です。



お気軽にご参加ください

【時間】 9:30～11:30

防災センター

8月26日(水)
9月30日(水)
10月28日(水)
11月25日(水)
12月16日(水)

関和久宿集会所

8月20日(木)
9月11日(金)
10月9日(金)
11月13日(金)
12月11日(金)
※9月から第2金曜日に変わります。

活動紹介

炊き出し訓練（赤十字奉仕団）

7月8日（水）に、赤十字奉仕団が炊き出し訓練を実施し、ハイゼックス炊飯とアイラップ（耐熱ポリ袋）蒸しパン作りをおこないました。災害時にスムーズな対応ができるよう協力して取り組みました。



空気を抜いてきっちり縛ります



米 ハイゼックス炊飯袋に研いだ米と水を入れます。
蒸しパン アイラップに蒸しパンの材料を入れます。



米 沸騰したお湯で30分加熱します。お湯から出して30分間蒸らしてできあがり。
蒸しパン 沸騰したお湯で20分加熱してできあがり。

炊きあがったご飯に特製カレーをかけていただきました。蒸しパンは袋につまようじなどで穴をあけるとふくらみました。

できあがり



担当：塚田

学校・子供会・企業・団体のみなさま向けに防災食出前講座も承ります。泉崎社協にお問合せください。
☎0248-54-1555

泉寿会（高齢者の集い）



6月の泉寿会では、パラリンピックの競技でもあるボッチャをしました。地上のカーリングともいわれ、2つのチームにわかれて競い合い、最後の最後まで勝敗がわからない戦いにドキドキしながら、とても盛り上がりしました。

ふれあいクッキング（男性の料理教室）



ボランティアメンバー

私たちがサポートしています！



7月のふれあいクッキングでは、新しいボランティアメンバーも加わり、料理の基本を確認しながら、和気あいあいと調理しました。みなさんと料理の話をしながら、できあがった冷やし中華、とり天、トマトのだし浸しをおいしくいただきました。



駅前清掃

5月23日（日）、赤十字奉仕団主催で民生児童委員の方々と一緒に、泉崎駅前のゴミ拾いや除草作業をおこないました。この駅前清掃は、毎年定期的 to 実施しており、長年の功績を称され、昨年度JR東日本郡山統括センター様より表彰されました。



前列左から、民生児童委員協議会会長 草野拓さん、赤十字奉仕団委員長 三村成子さん

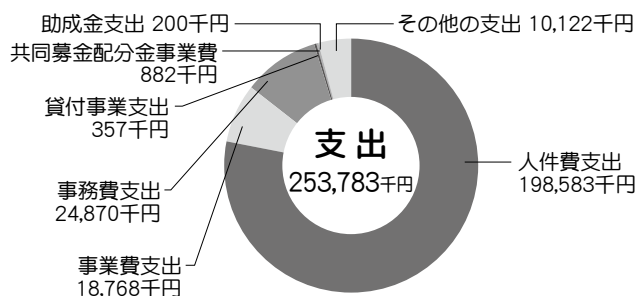
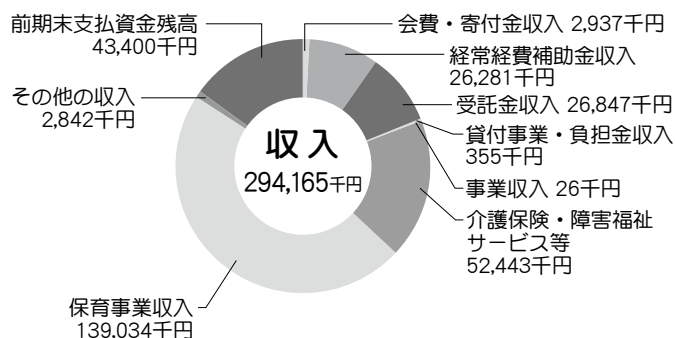
ケアハウス泉崎除草作業

老人クラブによるボランティア活動として、村内の高齢者施設ケアハウス泉崎で除草作業を実施しました。6月6日（土）草刈り、6月13日（土）草むしりと、2週連続で作業をおこない、建物のまわりがきれいになりました。



令和7年度 事業実績・決算

くわしくは泉崎社協ホームページ
スマートフォンでもご覧いただけます



重点事業のふり返り

☑ 高齢者福祉

- ・ 泉寿会（高齢者の集い）にて、レクリエーションをしたり、食事会をしました。
- ・ 一人暮らしの高齢者の安否確認を兼ねて週1回ヤクルトを配達しました。



☑ 福祉教育

- ・ 中学生が夏休みを活用して、村内施設にてサマーショートボランティアを実施しました。
- ・ 中学3年生に高齢者疑似体験の出前授業をおこないました。



☑ 生活支援体制整備事業

- ・ 民生委員、団体代表者、行政、包括、社協などによるメンバーで構成された協議体『みんなでそばに いっ会』を立ち上げ、地域の課題解決のために話し合いを続けています。

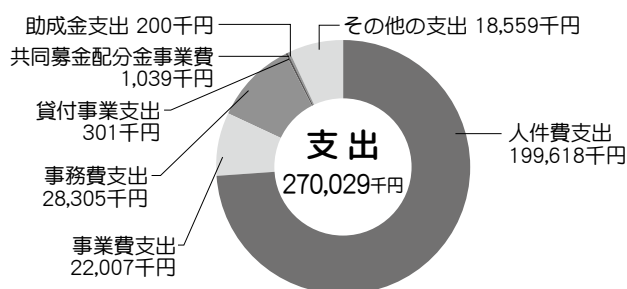
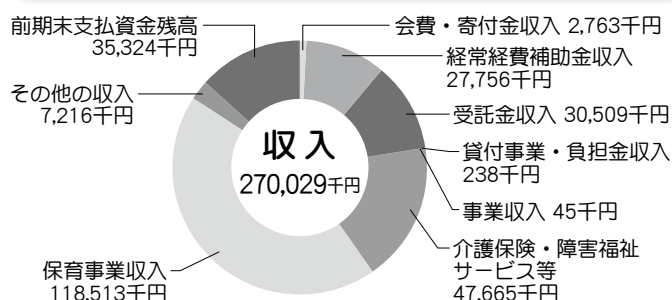


☑ 地域福祉

- ・ 男性のための料理教室を年8回開催しました。
- ・ 住民主体による活動の支援をおこないました。（地域サロンの活動支援など）



令和8年度 事業計画・予算



重点事業について

高齢者福祉

傾聴ボランティアを実施し、高齢者の孤独感を解消します。

地域福祉

地域課題の解決のために、地域福祉活動計画を策定します。

災害時対策

防災訓練に参加したり、行政と連携して要支援者の避難体制を整えます。

子育て福祉

泉崎保育所にて、こども誰でも通園制度を開始しています。また、指定の運動着や制服のお譲り会を実施予定です。

広報・啓発

公式ホームページを更新し、よりわかりやすい情報の提供に努めます。

泉崎社協

検索

小林富美雄様
木野内慎一様
須藤俊夫様
久保木健司様
長谷川徳由様
松川貴男様
渡辺伸一様
鈴木正一様
深井忠一様
箭内康行様

運営委員会を中心に
集めた募金の一部を
ご寄付いただきました



中野目喜一様
大野光盛様
一般寄付
泉崎第二小学校様

ご遺志（受付順）

多くの方から心温まる善意が寄せられました。深く感謝申し上げます。

ご寄付

（令和8年2月20日～7月19日受付分）

ご寄付のお願い

まだ使える運動着・制服を ゆずっていただけませんか

地域の子育て支援として、「運動着・制服の再活用事業」を実施します。ご家庭で使われなくなった運動着・制服の寄付にご協力ください。

ご寄付をお願いしたいもの

泉崎幼稚園・泉崎一小・泉崎二小・泉崎中学校の、指定運動着（半袖・半ズボン・長袖・長ズボン）や制服（夏服・冬服）



注意事項とお願い

- 汚れ・シミ・破れ・ほつれがあるもの、毛玉が広範囲にわたるものはお預かりできません。
- 洗濯またはクリーニングをしていただきお持ちください。
- 運動着についているネームは外してください。
- 名前が入っているものは、可能な範囲で消すか、取り外してください。



受付場所と期間

《幼稚園・小学校・中学校》

令和8年8月26日（水）～9月10日（木）まで
平日 15:00～16:30

《泉崎村社会福祉協議会》（保健福祉総合センター内）

現在受付中 令和8年9月10日（木）まで
平日 8:30～17:15
日曜日 9:00～12:00

問合せ 泉崎村社会福祉協議会 ☎0248-54-1555

社協会費・日赤活動資金の ご協力をお願いします

今年度も多くのみなさまからすでに会費のご協力をいただいております。現在、社協評議員がうかがいしている地域もございますので、ぜひご理解の程、よろしくお願いいたします。

なお、企業のみなさまにつきましては、毎年賛助会費のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度は9月にお知らせをお送りさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

令和7年度実績

一般会費 1,573,000円（1世帯1,000円）
賛助会費 490,000円（1口10,000円）
日赤活動資金 836,500円（1世帯500円）

みなさまから寄せられた会費は、高齢者福祉・ボランティア活動・福祉教育・地域福祉等に活用させていただきます。

会費活用事業の一部をご紹介します

心配ごと相談

民生委員による心配ごと相談所を毎月概ね第2日曜日に開設しています。日常のお悩み事をお気軽にご相談ください。

相談日 8/9、9/13、10/11、11/8、12/13、
（令和9年）1/10、2/14、3/14

時間 午前10時～12時

場所 泉崎村保健福祉総合センター

・予約不要です。順番にご案内します。

無料法律相談【要予約】

弁護士による無料法律相談を下記の日程でおこないます。事前予約が必要になりますので、お電話にてお申込ください。

相談日 10/23（金）、（令和9年）2/26（金）

場所 泉崎村保健福祉総合センター

申込 泉崎村社会福祉協議会 ☎0248-54-1555

・午後1時～4時の間で1組約20分となります。
まずはお問合せください。



保育所だより

随時ブログ
更新中！



入所式

4月1日(水) 泉崎保育所の入所式が行われました。新入児14名、継続児36名、計50名で新年度がスタートしました。先生たちによる手遊び「あたま かた ひざ ぽん」が始まると、親子で手を取り行いながらみんなで楽しみました。今年度も、子どもたちが楽しく保育所生活を送れるよう関わっていきたいと思います。



野菜・ 花壇の花のお世話



保育所の畑に植えたさつまいもの苗や、プランターで育てているきゅうりやなすなどの野菜、花壇の花にじょうろで水をあげています。今年も子どもたちと苗や花の生長を見守りながら、野菜の収穫を楽しんでいきたいです。



ちゅうりっぷ組

村内めぐり

6月12日(金)に2歳児の子どもたちが幼稚園バスに乗り、村内めぐりをしてきました。バスの中では、信号の見方や乗り降りの仕方などの確認をしました。泉崎駅では車内から電車の通過を見たり、他にも幼稚園や消防署、小学校などの施設をバスでめぐったりと、楽しい時間を過ごしました。



いちご組

室内遊び

クレヨンを使いなぐり描きをしたり、アンパンマンや好きなキャラクターになりきって楽しんでいます。

つくし組



たんぽぽ組



いちご組



散歩

天気の良い日は、0歳児は散歩車に乗り、1・2歳児は誘導ロープにつかまりながら歩き、保育所周辺の散歩を楽しんでいます。春は満開の桜を見ってきました。



ひよこ組

ちゅうりっぷ組

